

全国の登記所備付地図の 電子データの無償提供開始

全国の登記所備付地図の電子データ*がG空間情報センターを通じて無償で一般公開されました。

*登記所備付地図の電子データとは

不動産登記法(平成16年法律第123号)第14条第1項及び第4項に規定する地図及び地図に準ずる図面に係る電子データをいいます。登記所でコンピュータシステムによる事務の処理を可能とする地図情報システムに入っているデータであり、データの形式は加工が可能な地図XMLフォーマットです。(法務省HPより抜粋)

法務省(発表資料)

https://www.moj.go.jp/MINJI/minji05_00494.html



G空間情報センター(発表資料)

<https://front.geospatial.jp/news/2023/01/2136/>



Wingneo® INFINITY2023へ地図XMLを直接取り込み



出典 「登記所備付データ横浜市」(法務省) (<https://www.geospatial.jp/ckan/organization/moj-14kanagawa>) を加工して作成

オプション価格



地図XML
入出力オプション

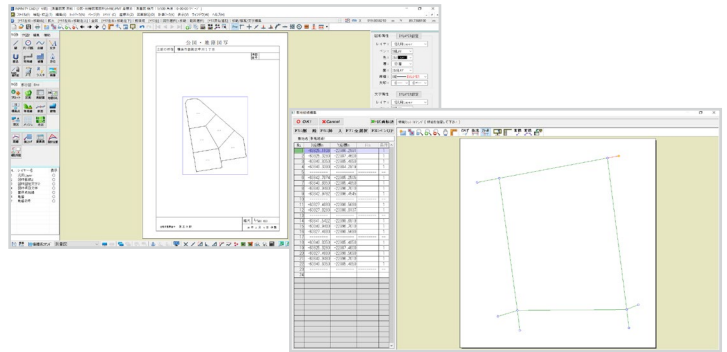
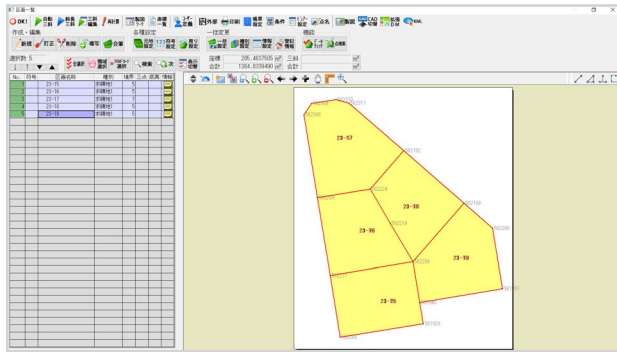
標準価格¥200,000-
(税込価格¥220,000-)

※測量基本システムにて地図XML入力が可能です。地図XML出力をする際は地籍調査システムが必要です。

詳しいご活用方法は裏面へ▶▶

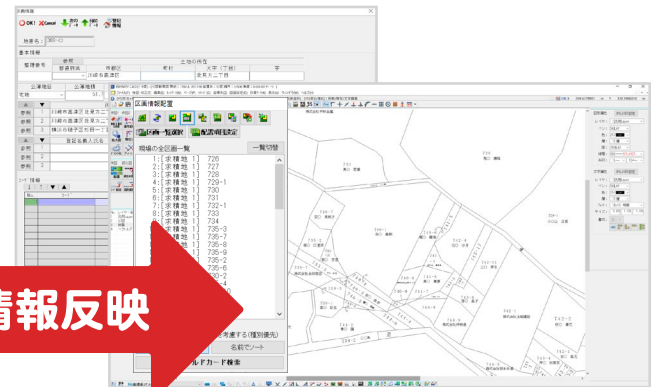
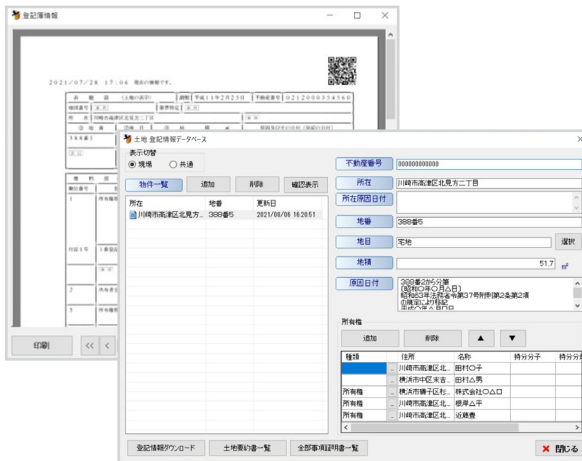
Wingneo® INFINITYにて地図XMLの活用方法

CAD図面をトレースする手間が省けます。(調査参考図面、地形図、建物図面(敷地)等) 座標値も入力され筆界点間距離・面積も瞬時に確認できます。



区画情報及び登記情報取得サービス*と連携することで 所有者・地目・地積等の情報配置も可能です。(調査図素図等)

*登記情報取得サービスは、登記情報提供サービス(一般財団法人 民事法務協会)と連携するATM'Sオプションサービスです。 ¥50,000-(税込¥55,000)/年(別途ATM'Sサービスへの加入が必要です)

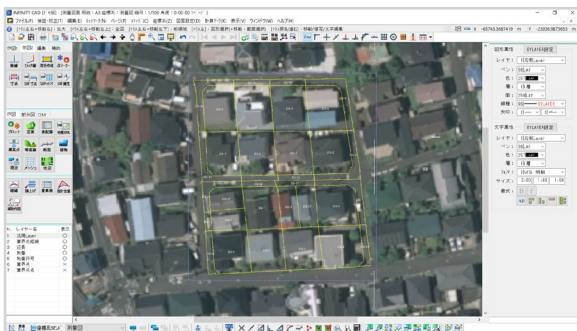


情報反映

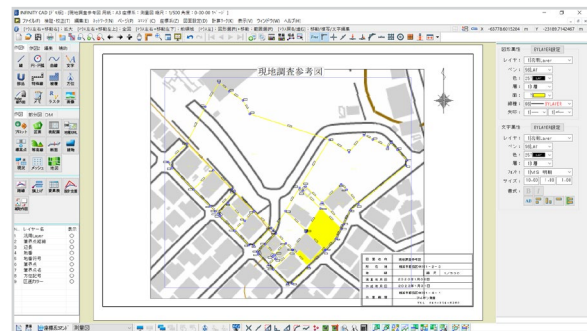
土地登記情報データベースから 区画情報へ反映、区画情報配置が可能

地理院地図等との重ね図作成も容易です。(航空写真と都市計画図等との重ね図等)

*Google™ Earthへ展開するにはKML出力オプション¥150,000-(税込¥165,000)が必要です。



©地理院地図タイル



©地理院地図タイル

